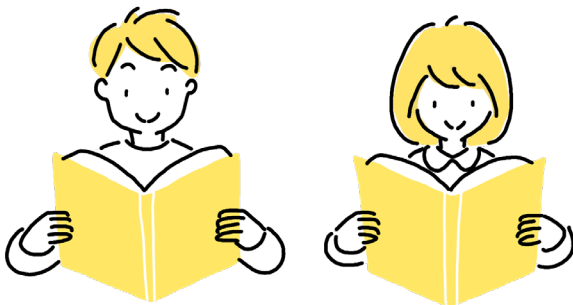


鯖江市報道機関連絡票

8月12日

件 名	【新規事業】市内全小学校4年生対象 「ほんのきっかけプロジェクト」関連授業
と き	9月3日(木)10:25～11:10
ところ	鯖江市進徳小学校(長泉寺町2丁目5-1)
内 容	全国的に子どもの読書離れが課題となる中、近年はゲームやスマートフォン、タブレット端末等のデジタル機器の普及により、子どもたちの余暇の過ごし方が多様化し、読書に触れる機会の減少が懸念されています。 こうした状況を踏まえ、市では、子どもたちが本に親しむきっかけを創出し、読書意欲の向上や読書習慣の定着につなげることを目的として、今年度から新たに「ほんのきっかけプロジェクト」を実施しています。 本事業は、市内全小学校の4年生を対象に、一人当たり2,000円分の図書カードを贈呈し(1学期の保護者会にて贈呈済み)、児童が自ら興味のある本を選んで購入し、夏休み期間中に読書を楽しむ機会を創出するものです。さらに、購入した本を2学期に学校へ持参し、学級内で本の紹介等の活動に活用します。小学校4年生は、読み物の文章量が増え、より深く物語や知識に触れるようになる時期であり、この時期に本に親しむ機会を充実させることが重要であると考えています。 (取材対象) 進徳小学校 4年1組 19名 (授業内容) 児童は7月に国語の単元「本の帯を作ろう」において、本の魅力を伝えるポップや帯の作成に取り組みました。 今回の授業では、その学習経験を生かし、「ほんのきっかけプロジェクト」で購入した本について、総合の学習の時間にポップや帯を作成します。授業では、作成方法を振り返った後、児童一人ひとりが読んだ本の魅力を伝える作品づくりに取り組みます。 作成したポップや帯は教室内に掲示し、児童同士が互いに本を紹介し合うことで、読書への関心を高めるとともに、学びや交流を深めることを予定しています。 
問合先	【課名】学校教育課(担当:大瀧) 【電話】0778-53-2253